

2022
11Miss Japan News
ミス日本ニュースVol.212
2021年12月1日発行
一般社団法人ミス日本協会

「ミス日本」は本協会の登録商標です。

11月の活動ピックアップニュース

11月3日

ミス日本「海の日」の地元周南で
夢のファッションショーを実現

「海の日」属安紀奈は、ミス日本受賞当時から「いつか地元でファッションショーを行いたい」とお話していました。その属の夢がきっかけとなり、地元銀南商店街の方々とチカラを合わせてランウェイイベントが開催されました！商店街のアーケードに敷かれた赤絨毯の上を、属はもちろん、地域の学生や一般利用者が着飾って歩きます。想定していたよりも大幅に多数の観客を迎えて、商店街は大賑わい。属は夢を叶えると同時に、地元へ活気を取り戻す契機となりました。属はこれから「山口県を知り尽くしたタレントになる！」と公言しています。

11月19日

全国から集うマンホール
第10回マンホールサミットin所沢

2020年開催予定から延期を繰り返していたマンホールサミットがついに3年ぶりに開催しました。所沢のサクラタウンには全国から集められたら100枚以上のデザインマンホールが展示。ここだけでしか手に入らない記念のマンホールカード配布や、世にも珍しいマンホール拓によるTシャツなど、多くのマニアを唸らせるイベントとなりました。横山はトークショーの総合司会を担当。全国から集った6千人の方々とともに、マンホール愛を爆発させました。

11月5,6日

山口県徳山下松港開港100周年
帆船3隻入港イベント

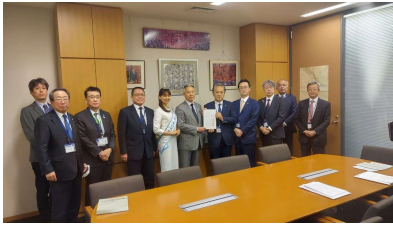
徳山下松港の開港100周年を記念して、帆船日本丸・海王丸・みらいへの3隻が寄港するイベントが開催されました。港に帆船が停泊するだけで、写真のように特別な空間になります！属は体験乗船イベントや式典などで、海の楽しさや安全をアピールしました。

11月
13,14日第45回全国育樹祭in大分
森林・林業・環境機械展示実演会

みどりの女神の成田愛純が、大分県で開催された全国育樹祭に出席しました。メインイベント前後にはおもてなし広場で緑の募金のPRに努めます。翌日は別府にて林業機械の実演展示会。今回はじめて実際の山林で開催とあって、林業機械もなんとなくイキイキと活躍している様子が伝わってきます。成田は林業服に身を包み、女性でも機械のチカラで作業が可能なことをアピールしました。

11月1日

下水道促進全国大会 政治・行政への提言活動



水の天使の横山が、下水道の整備や維持のために邦に必要な政策の提言を行う大会に出席。その後、提言団とともに政治家や行政の担当部門を訪れ、要望書を手渡します。

横山は一般市民利用者の代弁者として、訪問先では水循環のありがたさと維持厚生の必要性を訴えかけました。

11月15日

全国上下水道コンサルタント協会 関西支部技術セミナー 司会



水の天使横山が、大阪で開催されたセミナーの司会を担当しました。これまで培った水循環の知識を活かして、アドリブで感想コメントを挟みつつ進行。抜群の安定感でした。

11月2日

管清工業 厚木の杜 環境リサーチセンター記念式典



水の天使横山とみどりの女神成田が、環境リサーチセンターのオープニング式典に登場。参議院議員の今井絵理子さんと共に、テーブルカットや植樹式でお祝いをしました。水環境を保全していくための研究が、自然豊かな厚木で進められています。



11月16日

日本下水道管路管理業協会 下水道管路管理セミナー



水の天使横山が、都内で開催された業界勉強会にて司会を担当しました。今回は気象をテーマにした勉強会であり、ゲリラ豪雨や治水といった分野を下水道と結びつけて考えていきます。アドリブで感想コメントを挟みながら進行し、横山さん自らが新しい学びの多い機会となりました。

11月8日

埼玉県 じゅんかん育ち野菜 水の天使が収穫体験



下水汚泥由来の成分で作られる肥料を用いた野菜を「じゅんかん育ち」といいます。この野菜づくりの取り組み埼玉県の若狭農園に水の天使横山が訪問し、収穫体験をしました。立派に育った野菜の数々。農家の方は「どれもこれもじゅんかん育ちにしてから味や大きさが増した」と喜んでいる様子。現場のリアルを聞いて深く納得した横山でした。

11月18日

横浜下水道150シンポジウム 水の天使が式典司会



日本の下水道発祥のひとつとされる横浜下水道の設置150周年記念行事にて、司会を横山が担当しました。若手下水道マンたちによる未来の下水道構想トークでは、これからますます社会の役に立つ下水道システム構想が飛び出し、未来が楽しみになる会となりました。

11月10日

GKP未来会×龍谷大学 水循環業界リクルート講演



下水道業界の課題は、若手人員の獲得です。就職を考える大学生をリクルートするためのイベントに、水の天使横山が送り込まれ講演を行いました。水業界で働く方々のかっこよさや社会的意義、さらに農業やエネルギー等

との連携による将来発展性について、横山が熱く講演。アンケートでは大学生たちが「水業界を就職先に考える」という声が多数となり、行動変容を起こせました！

11月20日

令和4年度芦屋市総合防災訓練 水の天使が地元で活動



横山の地元、兵庫県芦屋市で開催された総合防災訓練にて、来場者へ備蓄水のプレゼントを行いました。多くの親子連れが、消防車や給水車を見学。横山はちびっこたちに美味しい水をプレゼントしながら、安全な上水道をアピールしました。

11月23日 茨城県グリーンフェスティバル
みどりの女神が登場

みどりの女神の成田愛純が、来年11月に開催予定の全国育樹祭のプレイベントに登場しました。那珂市の林業技術センターには、あいにくの雨にも関わらず地元の小学生親子連れを中心に非常に数多くの来場者を迎えて大賑わい。ポスターや標語コンクールの表彰や、お菓子プレゼント、林業機械の実演などの場面に成田が登場し、女性も林業プレイヤーとしてカッコよく参加可能なことを示しました。

11月24日 中部ウォータークラブCWC
講演会に「海の日」属が司会

熱症状のために出演できなくなった横山に替わり、海の日属が中部ウォータークラブの講演会に登場しました。属はファイナリスト時代に下水道施設を見学したことや、名古屋港を見学していたことを元にトークショーに参加。下水道で処理された水が、海に注いでいることから、水循環の応援者として、業界関係者にエールを送りました。

11月の活動

- 1日 下水道促進全国大会&提言活動 /横山
- 2日 管清工業 厚木の杜環境リサーチセンター
グランドオープン記念式典 /横山,成田
- 3-6日 **ファイナリスト向け勉強会 第2期**
- 3日 山口県周南市 銀南街商店街ファッションショー/属
シーバードJAPANカレッジ2022in神戸
ミス日本協会講演/あい
- 4日 表敬訪問 山口県知事 /属
- 5,6日 山口県徳山下松港開港100周年記念イベント /属
- 8日 埼玉県 じゅんかん育ち野菜収穫体験/横山
- 10日 GKP未来会 龍谷大学での下水道PR講演/横山
共同通信社 摂食障害取材/河野
- 13日 第45回全国育樹祭in大分 式典出席/成田
- 14日 2022森林・林業・環境機械展示実演会 出演/成田
- 15日 全国上下水道コンサルタント協会
関西支部技術セミナー 司会/横山
- 16日 令和4年度下水道管路管理セミナー 司会/横山
- 17日 シーバードJAPANカレッジ2022in福岡
ミス日本協会講演/あい
- 18日 横浜下水道150シンポジウム 司会/横山
- 19日 第10回マンホールサミットin所沢 出演/横山
- 20日 令和4年度芦屋市総合防災訓練 出演/横山
- 23日 茨城県グリーンフェスティバル 出演/成田
- 24日 中部ウォータークラブ講演会 司会/属

12月の予定

- 1日 シーバードJAPANカレッジ2022in仙台
ミス日本協会講演/あい
- 2-5日 **ファイナリスト向け勉強会 第3期**
- 5日 **ミス日本コンテスト開催告知&
ファイナリストお披露目記者発表会**
スポーツニッポンフォーラムFOR ALL /河野,佐藤
- 7日 SDGsWeekEXPO ウッドデザイン賞表彰式 /成田
- 7-9日 SDGsWeekEXPO 水循環ブース案内役 /横山
- 9日 日本海事広報協会 冊子海員 取材/属
- 10日 AOAart 自閉症者支援ワークショップ /河野
かながわトラストみどり財団
令和4年度緑化運動育樹運動コンクール表彰式/成田
- 18日 全東京写真連盟 上野羽子板撮影会/佐藤,横山
- 25日 極真空手 全日本空手道選手権大会 花束贈呈 /河野
- 31日 年末ジャンボ宝くじ 抽選会立会人 /河野

11月のメディア

- 6日 【新聞】読賣・朝日・毎日・中国・山口新聞・日刊新周南
山口県徳山下松港/属
- 4,11,19,25日 【WEB】FITNESS LOVE ミス日本便り掲載
【冊子】日本下水道協会「下水道協会誌」寄稿/横山
【冊子】林野庁「情報誌林野」寄稿/成田
【冊子】くまもと地下水財団10周年記念誌 対談/横山
【冊子】全日本海員組合会報誌「海員」寄稿/属

ファイナリスト勉強会 第2期

内面の美、外見の美、行動の美
これら3つの美を磨き、将来の夢を叶える実力を身につけます。



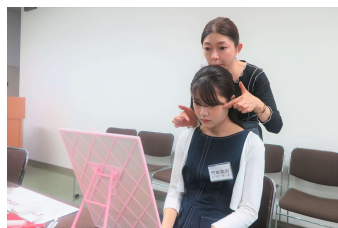
世界に誇る日本の水インフラと
水の天使への期待 横浜市&国交省



ミス日本「水の天使」は、水の広報官として業界の期待を背負い、その期待に応えることが求められる存在です。そんな水業界をよく知るために、横浜市環境創造局の鶴見区北部下水道センターにて勉強会を行いました。センターでは、ファイナリスト一人一人に現場職員の方がついて、質問疑問をすぐに解消。生活を支えるために日夜見えないところで働く下水道職員がいること、そして職員の方々の社会貢献意識が高いことをしっかりと受け止めました。講義では国土交通省下水道事業調整官の堂園先生が、下水道の多面的な役割を解説くださり、水の天使にかける期待を熱くお話しいただきました。



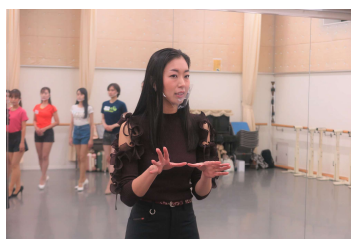
自分を表現するメイク技法を習得
IBF国際美容連盟メイク講座



プロのメイクアップ講師を輩出するIBF国際美容連盟様。自己流に陥りがちなメイクアップ技法について、基本から学び直しをしていきます。最初の一步はメイク道具の扱い方。道具を大事に扱わなければ、道具も応えてはくれません。基礎理論の次は、きめ細かい個人指導。ファイナリスト一人一人の疑問や悩みに先生が的確にアドバイス。講義後には笑顔に溢れた講習会になりました。



日常生活の鍛錬がものをいう
ウォーキングの基礎



WALK&WAYの福村あけみ先生によるウォーキングの基礎講義。「ウォーキングは日々の生活と鍛錬の上に、やっと技術が載せられる」ことをお話し、基礎的な筋力向上と、気をつけるべき点をアドバイス。その後は、ひたすら歩きとターンの実技指導。美しい歩き方を目指して、鏡とにらめっこしながらカラダの使い方を叩き込んでいきました。



先輩ミス日本からのアドバイス
ミス日本の心構え



ミス日本OG有志によるミス日本運営委員会が、スピーチとアピランスの指導にあたりました。これまでもメンターとして相談に乗ってきており信頼関係を築きながら、ファイナリストの情報を収集・分析。怖い先輩ではなく、共に高め合うためのお手本お姉さんとして、一人一人の悩みや課題に、テキパキと回答を返していきます。ファイナリストたちはミス日本コミュニティに属することがこんなに素敵なことなのだ実感し、正直に真剣にコンテストに挑もうと気持ちを新たにしておりました。

3つの美とは？

内面の美

内面の美は、私を構成する要素を知ること、自分のルーツをたどることです。日本文化や伝統の他、自分の両親や祖先、育った土地や学校など、**自らを構成する要素を学びほぐす**ことで、自らの自信の土台を築きます。

外見の美

日々の鍛錬や選択の積み重ねを指します。親から受け継いだ体や資質をどう活かすのか、食べ物は何を選ぶのかなど**毎日の選択が外見を作ります**。繰り返し鍛錬することで技術が身につき、オーラ形成に繋がります。

行動の美

行動の美とは、人生の目的を持ち、それに至るための目標を持つことです。目的や目標は挑戦して得られる経験とともにどんどん変更して良く、**周囲を魅了して協働に導くチカラ**となります。内面と外見の両方が欠かせません。



志教育と、教育コーチングで
「私」の本当の願いに迫る



全国から集った成基総研の精鋭コーチ陣5名、そして政府の教育再生実行会議委員も務めた佐々木喜一代表も参加してのWell-being体現セミナーです。毎年、丸一日自分に向かい合い続ける時間です。2週間の事前課題とテキストによる学習を経て、ファイナリストたちは自己分析を重ねてきました。そこから、一生をかけて成し遂げたい姿はどんなものか、その「志」の言葉を構築していきます。

今月のカリキュラム

3日

「ウォーキングの基礎」:WALK&WAY 福村あけみ先生

「ミス日本の心構え」:ミス日本運営委員会

16みどり飯塚帆南、11GP谷中麻里衣、17準宮西伽奈
16海杉浦琴乃、16着物織茂璃穂、17みどり野中葵
19みどり藤本麗華

4日

「生活を支える下水道施設の見学」

: 鶴見区北部下水道センターの皆さま

「世界に誇る日本の水インフラと水の天使への期待」

: 国土交通省 下水道部事業調整官 堂園洋昭さま

「EXPRESS YOURSELF ! Fresh&Clean makeup for vivid life 自己表現さわやかな清潔感、生き生きとした自分を表現するために」

: IBF国際美容連盟本部講師 鎌林泉先生

5日 「コーチングと志とアロマのチカラで

日本人女性としての可能性を拓く

Well-being 体現セミナー」

: 成基コミュニティグループ代表 佐々木喜一先生

成基総研 中園佳幸先生・池端美和先生

新島泰久也先生・小澤珠美先生・大村伸介先生

6日 自己紹介動画撮影

ファイナリスト一人ひとりがその「志」の発表を繰り返しながら、言葉に魂を込めていきます。夢を口にするとはとても勇気がいること。それを仲間を受け止めてもらいながら、自らが何を為すべき存在かを明確にします。まるで殻を破るような精神的経験をしたファイナリストに、最後にはアロマセラピーの池端先生が、香りのチカラをつかったアンカリングを実施。特別な香りと自らの経験を結びつけ、いつでも志の情熱を胸に再点火できるようにし、今日の学びや感動の定着化を図りました。